

いつもTSUBASAの活動にご支援いただきましてありがとうございます。  
2010年4月より発行させていただいております本誌「とり村回覧板」も皆様より大変ご好評をいただきまして、重ねてお礼申し上げます。  
より多くの方へTSUBASAの活動を知っていただきたいという思いから発行をすすめて参りましたが、この度、次号よりは紙面による発行ではなく、ホームページよりダウンロードしていただく形とさせていただきたいと存じます。  
これは、紙面の発行により経費と労力を、TSUBASAの活動の主体であります鳥たちの保護活動、そして施設の鳥達のために少しでも使わせていただくための変更となります。  
本誌のご郵送をご希望の方は、実費(送料)をちょうだいさせていただき、お送りさせていただきたいと存じますので、ご連絡くださいますようお願いいたします。  
また、これまで本誌を置かせていただいていた、動物病院様などにはこれまで通り、設置をさせていただきます。

以上、ご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

写真de 4コマ漫画  
リアクション音



す〜り〜てら〜庭野

「とり村回覧板7号」は  
2012年1月に発行予定です。  
お楽しみに!

\*お願い\*  
「とり村回覧板」を置いてくださる、施設並びに動物病院を募集しています。  
興味をお持ちの方はTSUBASAまでお問合わせください。

【発行元】 社団法人 TSUBASA  
柴田 祐未子(編集責任)  
庭野 真吾  
涌井 智美  
望月 健人  
津田 佳枝  
イラスト こまつか苗  
〒352-0005  
埼玉県新座市中野 2-2-22  
Email: tsubasa0615@gmail.com  
【発行】 2011.12



とり村回覧板

みんなで  
回覧  
してね♪

スポンサー募集  
とり村住人  
ファイル④

三度のメシより好きな物なんて、  
ありません!  
内臓の疾患の治療をしながら、毎日頑張ってダイエットに  
励んでいます。脚もあまり丈夫ではありませんが、毎日  
日光浴をして、たまにできる水浴びを楽しみにしている  
キレイな真っ赤の鳥さんです。  
ぜひ、皆様声をかけてあげてくださいね♪  
詳しくは別紙をご覧ください。

~TSUBASA~ 「The Society for Unity with Birds - Adoption and Sanctuary in Asia」  
(鳥と調和のとれる社会 - アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASAはインコ・オウム・フィンチと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方  
に対して、よりよいバードライフのご提案と適正な飼育の為の啓発活動を行っております。  
また、様々な理由により手放されてしまった鳥達を引き取り(里子制度)、  
新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。  
広く、皆様に活動を知っていただく事を目的とし本紙を発行しております。

人・鳥・社会の幸せのために  
TSUBASAは「人鳥社会の幸せのために」を  
理念にしスキュー活動をする団体です



ミディアムサイズ・スモールサイズ好評発売中

安心で健康な食事の提供をしたいという思いから開発を重ねて来ました。  
鳥愛は、より良い食事の提供のため、今後も改善・改良を重ねて参ります。  
皆様の愛鳥さんへぜひTSUBASAオリジナルバードフード「鳥愛」をお試しください。



とり村  
開村時間 1階 10:00~17:00  
2階 13:00~16:00  
(最終入場時間 15:30)  
定休日 毎週木曜  
(木曜日が祝日の場合は通常営業)  
所在地 埼玉県新座市中野2-2-22  
最寄駅 東武東上線「柳瀬川駅」から  
徒歩約25分  
送迎車を運行しております。  
ご希望の方は事前にご予約を  
お願いします。  
TEL:048-480-6077  
FAX:048-480-6078  
E-mail tsubasa0615@gmail.com

新会社設立のお知らせ

いつもTSUBASAをご支援いただきまして、誠にありがとうございます。  
 2011年4月1日付けで、親会社であった株式会社ロムテックより、CAP!楽天店が独立し、社団法人TSUBASAに業務を譲渡し、運営をまいりました。そしてこの度、社団法人TSUBASAの営利事業を担当しております部門を分離し独立法人として「株式会社ドリームバード」を設立し、平成23年10月3日付けをもちまして、業務を開始させていただき運びとなりました。  
 TSUBASA会員の皆さまに、ご連絡が大変遅くなってしまいましたことを心よりお詫びいたします。株式会社ドリームバード設立に至った経緯をご説明させていただきたいと存じます。

① 2010年3月15日付け  
 株式会社ロムテックから  
 TSUBASA部門独立  
 ⇒ 社団法人TSUBASA設立

TSUBASAが誕生してから10周年を迎えた2010年に、親会社であった株式会社ロムテックから独立して「一般社団法人TSUBASA」を設立し、新たな一歩を踏み出しました。それまでは、親会社の株式会社ロムテックによるCSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)活動の一環としての位置付けでしたが、親会社から独立して社団法人になることにより、鳥業界、果てはペット業界に一石を投じるべく、社会に影響を与え・訴えかける、鳥(コンパニオンバード)たちのことをより社会に知らしめる、ひいては行政も変えていけるような活動を展開していきたいという想いから法人化となる道を選び、親会社から独立する運びとなりました。この時点ではまだ、社団法人TSUBASAとしての資金が乏しいという理由から下記の事業は株式会社ロムテックに留まることとなりました。

- 1) CAP!楽天店 ・コンパニオンバード用品の販売 ・バードフード「鳥愛」の販売
- 2) TSUBASAの事業の一部「鳥類の保護事業」にかかる事業+社員3名  
 ・鳥たちのお世話 ・鳥たちの引き取り ・里親会の開催

2011年2月14日にTSUBASAの新たな活動拠点となる保護施設「とり村」(埼玉県新座市)が完成し、千葉の施設から鳥たちとスタッフが引越してまいりました。これを機に、株式会社ロムテックに留まっていたCAP!楽天店とTSUBASA部門「鳥類の保護事業」が完全に独立し、社団法人TSUBASAの事業となりました。ここで、社団法人TSUBASAの事業について下図をご参照ください。

一般社団法人TSUBASA

- 【営利事業】 (1)CAP!楽天店 (2)CAP!とり村店
- 【非営利事業】 (1)鳥類適正飼育に関する教育啓蒙事業  
 会員制度、愛鳥塾・TSUBASAシンポジウム・セミナーなどの参加費  
 書籍、雑誌などへの執筆・バードライフアドバイザー認定制度
- (2)鳥類に関する調査研究事業

CAP!楽天店が株式会社ロムテックから社団法人TSUBASAに譲渡されたことにより、楽天に登録していた運営責任を社団法人TSUBASAに登録し直す必要がありました。しかし、ここで問題が発生したのです。楽天の方針上、「社団法人」での営業が認可されず、ロムテックからの営業譲渡が不可能となってしまったのです。さらに、ロムテックに再度、CAP!部門だけを戻すことも困難となり、このままでは継続できないことが判明しました。この件では何度も問い合わせをしたにもかかわらず、担当となった楽天のスタッフ側も「社団法人」では認可されないということ把握しておらず、営業認可を得るために開いた株主総会(於:株式会社ロムテック)など奮闘した時間と労力が全て無駄になるという結果となりました。皆様に愛されているCAP!を存続させるためにも、最終的に選んだ決断が、営利目的の法人(株式会社)を新たに設立するということでした。この段階で、皆さまにご報告ができればよかったのですが、株式会社を設立したからと言って、楽天からの認可が下りるという100%の確証がなかったこともあり、まずは楽天に提出する申請作業に奔走していた次第です。

③ 2011年10月3日付け  
 株式会社  
 ドリームバード 設立

前述のことから、株式会社ドリームバードを設立し、社団法人TSUBASAの営利事業に係る事業を全て株式会社ドリームバードに移管しました。これに伴い、社団法人TSUBASAに属していたスタッフ全員、株式会社ドリームバードに所属を変更することとなりました。

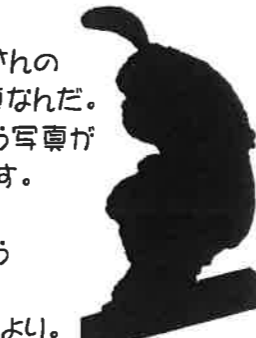
以上がこれまでの経緯です。

鳥と本音で通じ合える本  
 『鳥のきもち』

回覧板をご覧の皆さんへ

みなさんこんにちは。  
 今日は皆さんに嬉しいご報告があります。  
 TSUBASAの代表、松本の処女作『鳥のきもち』が発売開始いたしました。松本代表やスタッフ、鳥達の想いが詰まった一冊です。でも、本当の著者は「私」なんですよ!! たぶん、一番頑張りました。  
 みんなは、「うちの子って何を考えているんだろう?」って思ったことはないですか? この本は私たち鳥の本音を書いた本です。みんなの助けになれば嬉しいです。ただ、飼育本ではないので、飛ばさず最初から読んでくださいね。表紙はとり村の住人である、たまちゃん@オカメインコに手伝ってもらい、本の帯には、もい@セキセイインコに協力してもらいました。  
 それと、中に載っている写真はたくさんのお鳥さんごに提供してもらった写真なんだ。載りきれないくらいたくさんの中から写真が送られてきて、すごく嬉しかったです。愛鳥家さんたち本当にありがとう。私の正体は、本の最後に分かるからそれまでのお楽しみ!!

とり村広報部長 私より。  
 私のヒントはこれだよ!



「とり村」行事カレンダー & お知らせ

ついに!  
 TSUBASAが  
 NHK登場!!

なっとなんと!!  
 TSUBASAがNHK取材を受け、テレビで放送されることが決まりました。

番組名は「ドキュメント 20min.」  
 もしよろしければ、ご覧いただけましたら幸いです。

- ◆ 番組名: NHK総合「ドキュメント20min.」
- ◆ 放送日: 12月12日(月)  
 0時40分~1時00分(11日(日)深夜)  
 関西地域: 総合 月曜1時25分~1時45分  
 (日曜深夜)

◆ 「聞いてください、私たちの声を」  
 鳥と人との知られざる心の交流を、インコの「太郎」の目線で描く異色の鳥ドキュメント。埼玉県にある「とり村」には、飼い主に先立たれたペットの鳥たちが持ち込まれてくる。大型インコやオウム等の平均寿命は50歳~70歳。今、ペットが飼い主をみとるケースが相次いでいるのだ。飼い主を失った鳥たちの「つぶやき」に耳を傾ければ、現代社会が抱える「高齢化・無縁化の問題」の一断面が見えてくる。【語り】斉藤由貴  
 NHK「ドキュメント 20min.」  
<http://www.nhk.or.jp/program/20min>

第5回 TSUBASA フォーラム

一般社団法人TSUBASA 第2期  
 (平成23年1月1日~平成23年12月31日)  
 定時社員総会

- ゲストスピーカー エリザベス・オリバー氏  
 アニマル・レフュージョ・関西(アーク)

TSUBASAの会員様優先のイベントです。(一般の方もご参加いただけます。)  
 お申込み開始は、1月ごろを予定しています。TSUBASAホームページ、ブログにてご案内。  
 【内容】

2011年は、親会社の株式会社ロムテックから完全に独立し、活動を展開してまいりました。そして、本紙の冒頭でお伝えさせていただきました通り、株式会社ドリームバードも立ち上げ、この経緯についてもさらに詳しくお話をさせていただきたいと存じます。会員の皆様にTSUBASAの2011年の活動、並びに収支をご報告させていただき、今後の方針をご説明させていただきます。

■ 日 時: 2012年3月25日(日)  
 ■ 会 場: 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
 交通アクセス  
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

第6回 TSUBASA セミナー

講師: 打診中。  
 決まり次第ご案内させていただきます。

■ 日 時: 2012年7月16日(月・祝)  
 ■ 会 場: 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
 交通アクセス  
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

第2回 ABiCo  
 ~Asia Birds Convention~

講演: アイリーン・ペッパーバーグ博士

■ 日 時: 2012年11月4日(日)  
 ■ 会 場: アビクオーレ  
 千葉県我孫子市本町3-2-28  
 JR我孫子駅南口徒歩3分  
<http://www.abbycuore.com/pc/access.html>

※内容に変更が生じる場合もございます。あらかじめご了承ください。

# 愛鳥家さん こんにちは!

このコーナーでは様々なジャンルの方から、お話をお聞きします。皆さん、それぞれどのような愛鳥ライフをお過ごしでしょうか？もしかしたら、普段は聞けないあんな事やこんな事、誰もが共感するあるある愛鳥話など、いろんなお話が飛び出さかも！？お仕事や住んでいる所は違っても、皆さんおんなじ愛鳥家。愛鳥家の愛鳥家による愛鳥家のためのこんにちは～！！

今回は

中山様とアオボウシのあおのちゃんです。  
あおのちゃんは元々TSUBASAで暮らしており、MTBをきっかけに中山様に迎えていただきました。



私達はコンパニオンバード誌でTSUBASAさんの存在を知りました。

ずっと気になっていたものの十姉妹・セキセイインコ・オキナインコまで一緒に暮らしたことが無く、初心者の方には大きな鳥さんは無理だろうと思いついてなかなか行くことができませんでした。しばらくしてMTBが開かれることを知り、悩んだ末まずどんな所なのか知る為に見に行きました。千葉のCAK(現在は閉園し、埼玉県新座市「とり村」に移転)は自然の中でのびのびしている鳥さん達がいっぱい、とても衝撃的でした。MTBに参加している鳥さんの中で1羽だけ私に何かを訴えかけてくる様な視線の鳥さんがいました。それがアオボウシインコの「あおの」でした。



あつご満悦のあおのちゃん

里親申込みをした後は、「あおの」に覚えてもらう為と私達が大きな「あおの」に慣れる為、CAKに通いました。今年の4月にホームステイが始まりましたが、事前にいろいろ教えて頂いていたのにいざ一緒に暮らしてみると、初めての事が多くちょっとした事でも心配になりスタッフの方に何度もメールをしてしまいました。スタッフの方は些細なことでも丁寧に対応して頂き、安心してホームステイを終え、無事にお迎えすることが出来ました。

ペットショップと違ってTSUBASAさんではMTBに参加する以前に、スタッフの皆様がその子に合った接し方でトレーニング等した上でMTB参加なので、その子の性格(良い面も悪い面も含めて)や接し方、ゴハンの内容や量、便の状態など細かい事までしっかり教えて頂けますし、不安な事があれば相談に乗って頂けるのでむしろ初心者の私達にとってMTBの方が合っていたのではと思いました。

当初「あおの」と先住鳥たちとの相性や「あおの」の体調も心配していましたが、こちらの心配をよそに「あおの」は昔から暮らしていたかの様に馴染んでおりました。

「あおの」が来てから約半年になりますが、CAKで会っていた「あおの」とは全く別鳥でビックリするほど活発で、頑固で、イタズラ好きで、人の姿が見えなくなるとすごい大声で呼びます。「あおの」に声を掛けてから行動する様にしたところ大声で呼ぶ事も減りつつあり、電話が鳴ると興奮して叫ぶので電話の場所を変えてみたり、人がちょっと工夫するだけでお互いに無理することなく一緒に暮らせるのだと実感しました。日に日に変化する「あおの」の姿を見る事が出来るととても嬉しく思います。



中山様ご夫妻とあおのちゃん

最近ではCAKやとり村でこっそり覚えてきた歌を得意げに披露してくれます。かわいい「あおの」に出会える機会をつくって下さったTSUBASAの皆様へ感謝しつつ「あおの」のんびり暮らしていきたいと思っております。

あおのちゃんは中山様に迎えられる、幸せで充実した生活を送っています。今後もあおのちゃんと中山様のように、MTBで素敵な出会いをお手伝いできたらと願っています。MTBに興味のある方は、2ページ目をぜひご参照ください。

社団法人 TSUBASA の会計年度が1月1日～12月31日と言うこともあり、現在(2011.12.1 時点)も社団法人 TSUBASA は存続している状態です。

社名が二転三転して、不安になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そのような気持ちにさせてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。しかし、ここで最もお伝えさせていただきたいことは、社名などが変わっても TSUBASA が目指すものは、2000年の設立当初から何一つ変わっていないということです。社名はあくまでも TSUBASA の活動を社会で存続させて運営させていくためのものにすぎません。わたくしたちの思い、そして愛鳥家の皆さまの思いを最善の方法で実現させていくために、株式会社ドリームバードを立ち上げました。

株式会社ドリームバードを立ち上げた今、社団法人 TSUBASA はどうなるのかにつきましては、来年(2012年3月25日)のTSUBASA フォーラム(社員総会)において、ご説明をさせていただきたいと存じます。

社団法人 TSUBASA を立ち上げた際にお伝えさせていただいたことがあります。社団法人化が TSUBASA の最終ゴールではありません。次の目標である公益法人化を目指すことは、現在も変わりありません。公益法人化までには様々なハードルがあります。

そして、まだ少し先の話となりますが、TSUBASA が公益法人となれば…

### ①社会的位置付けの向上

これまで取り組んできたTSUBASAの活動の重要性が広く認められ、一般の方への認知度が上がる。

### ②税務上の優遇措置(公益法人)

公的に公益性のある組織として認められた場合、税務上の優遇措置を受けることができる。

### ③税務上の優遇措置(寄附者)

寄附者に対しても税制上の優遇措置を受けることができる。所得税における寄付金控除の対象となる公益法人等への寄付金のうち、都道府県又は市区町村が条例により指定した寄付金について、個人住民税の寄付金税額控除の対象とすることができる。

公益法人になったとしても、事業内容の50%以上は公益性を持つものでなければならないことや継続的に行政による厳しい監督を受けることなどのデメリットもあります。これらをかんがみても、TSUBASAを支援して下さる方々、そしてTSUBASAにとってメリットの方が多いことから公益法人を目指していきます。組織としての次の目標は公益法人となることですが、この根底には愛鳥家さんと愛鳥さんとの幸せを願い、それを実現させていくことにあります。

株式会社ドリームバードを設立したことを機に、社員一同新たな決意を持って皆様へのサービスに一層専念致す所存でございますので、何卒この新会社に対しましてこれまで同様のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 新会社の概要

・商号 株式会社ドリームバード  
 ・所在地 〒352-0005 埼玉県新座市中野2丁目2番22号 TEL(048)480-6077  
 ・設立 2011年10月3日  
 ・資本金 2,000,000円  
 ・役員 代表取締役社長 松本 壯志  
 取締役 松本 則子、取締役 小仲 千寿恵

### ・業務内容

- (1) 鳥類適正飼育に関する教育啓蒙事業
- (2) 鳥類の保護事業
- (3) 鳥類に関する調査研究事業
- (4) ペットの飼育、美容、売買、仲介の請負
- (5) ペットの用品、飼料並びに装身具の輸出入、及び卸、小売業
- (6) 動物の診療施設の経営
- (7) 前号の附帯する一切の事業

※上記業務内容は、10年前にCAPIが池袋店におきまして生体販売をしていた頃(株式会社ロムテックの業務に属する)の内容を引き継いでいるものです。現在の活動とは異なる部分もありますことをご了承くださいませようお願いいたします。

株式会社ドリームバード 代表取締役社長 松本 壯志

# 『MTB』 in とり村

MTBとは『Meet The Bird』の略で、鳥たちの新しい家族を探す里親会です。様々な理由でTSUBASAの施設に来た鳥たち。彼らが幸せになることを一番に考え、TSUBASAの施設にいる子の中で、新しい飼い主さんと一緒に暮らすことがその子にとって幸せであり、必要であると判断された子は里親会に参加します。

「人が鳥を選ぶのではなく、鳥が人を選ぶ」という事をコンセプトに人と鳥が幸せになるための出会いを提供できたらと思っています。

千葉からとり村が変わって、交通の便が良くなり、多くの方にとり村へ、来ていただけるようになりました。そのため、MTBではTSUBASAの事を知らない方や鳥を飼育したことが無い方にも参加していただけるよう、当日に里親になるための説明会を行っています。

## 大型会場



今後、MTBは毎月行う予定です。2011年10月は1日(土)と2日(日)に開催されました。とり村に引っ越ししてから初めて大々的にMTBを行ったので、スタッフが思っていた以上にたくさんの方が来てくださいました。会場が狭かったせいでとても混雑してしまい、鳥たちを見るのに順番待ち状態になってしまいました。そんな中でも、参加者の皆さまの、一羽ずつ真剣に向き合い、一生懸命考えてくださる姿を見て里親が決まっていなかったのに、この子達は幸せ者だと感じさせられました。

今回のたくさんの反省点を改善し、より良いMTBにしていけるよう努力していきます。

11月以降の開催予定についてはHPとブログにてお知らせ致します。見学だけや遊びに来ていただくだけでも大歓迎！とり村に来たことが無い方も是非一度いらしてください。今後も多くの方がお越しになり、鳥たちと運命の出会いをされるように願っております。

## 小型会場



## MTBの簡単な流れ

説明会

参加鳥のリストを見ながら鳥たちと対面

気になる子がいれば、その子について、スタッフからお話をさせていただきます。

「1次面接」と「仮登録」

仮登録後

スタッフとの話し合いや鳥との相性を見て里親になるかを決めていきます。

MTBの日以外でも気になる子がいればスタッフにご相談ください。

MTBに参加する鳥は開催ごと変わるよ！！  
ブログで紹介するから見てね。体調次第で参加しないこともあるよ。許してね。

# やってみよう！

## 愛鳥さんのためのアロマセラピー

Green Perches 主宰 志村 和美 さま  
ブログ <http://ameblo.jp/torisandaisuki-birdaroma/>  
お問合せ先 [shimura.greenperches@gmail.com](mailto:shimura.greenperches@gmail.com)

「鳥と人とアロマの調和」をコンセプトに、鳥のためのアロマセラピー「Green Perches」を立ち上げ、鳥さんに愛情を注いで一緒に暮らしているご家族がもっともっと笑顔いっぱいになってほしいという想いで、アロマセラピーでお手伝いしたい、とセミナーやワークショップを定期的に行っています。そんなバードアロマセラピストの志村さまからの「やってみよう！」ご家庭でもお試しになってはいかが？

## アロマセラピーってなあに？

アロマセラピーは《アロマ＝芳香》《セラピー＝療法》という意味の自然療法です。「緊張を和らげたい」「沈んだ気持ちを元気に」...など。心と体の色々な不調に働きかけるのがアロマセラピーです。植物から抽出される天然の芳香成分「精油」を用いて、心と身体のバランスを整え動物が本来もつ自然治癒力を高めます。病気に対して「●だから△」とダイレクトに症状を抑える現代医学に對し、「アンバランスな部分を補完して本来あるべき調和を取り戻そう」という考えに基づいているため、その作用は動物の体に対して優しく自然です。心地よく幸せな気持ちになれるもの...それがアロマセラピーです。

ここでは難しい話は抜きにして、香りを楽しんでもらえる使い方の一つとして「アロマスプレー」の作り方を教えます。普段から、アロマスプレーを作っておくと、色々な目的で使えてしかもシュッとひと吹きさせるだけでさまざまな効果が期待できるのでとても便利です。作り方は簡単ですので、場所や目的に応じて色々なアロマスプレーを作ってみてはいかがですか？基本の作り方を覚えてしまえば、あとは精油をアレンジして応用できます。ケージのお掃除や鳥さんのいるお部屋の消臭スプレーなど、楽しんで使ってみてください。

## 鳥さんのためのアロマセラピー



用意するもの

- スプレーボトル50ml
- 精製水 50ml
- 精油(10滴)

スプレーは、鳥さんのいる環境(お部屋やケージ等)で使用するには安全ですが、鳥さんに向けて直接スプレーしないでください。

作り方

スプレー容器に無水エタノール5ml(小さじ1杯)を入れ、お好みの精油10滴を入れてよく混ぜ合わせます。そして、精製水45mlを加えて混ぜ合わせます。これで、出来上がり♪  
使うときはよく振ってから使ってください。また、作ったスプレーは冷暗所に保管して、できるだけ2~4週間で使いきってください。

## 安全のための大切な注意事項

- ・精油を直接肌に塗らないで下さい。
- ・誤って精油が直接皮膚に付いた場合は、大量の水で洗い流して下さい。
- ・精油を内服・飲用しないでください。
- ・精油が目に入らないように注意して下さい。
- ・火気に注意して下さい。精油は引火する可能性がありますので、台所での使用には十分注意してください。
- ・保存する際は直射日光を避け、ペットや小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- ・精油は高温多湿や空気(酸素)、紫外線などにより変化が早まりますので、キャップをしっかり締めて冷暗所に保管し、半年から1年以内に使い切りましょう。
- ・ペットの血圧が高い場合、妊娠している場合(可能性も含む)、獣医師の治療を受けている場合は注意が必要です。専門家にご相談ください。人の場合も当てはまりますのでご注意ください。
- ・鳥がいる場所ではディフューザーでの芳香浴は避けてください。また、アロマリストを鳥や他ペットの顔の近くで使用しないでください。
- ・精油は雑貨品です。ご使用は、使う方の自己の責任において行ってください。

おススメの香り

ペパーミント・ティーツリー・ジュニパー・ゼラニウム・ユーカリ・ライム・ラベンダー・レモン・レモングラス・ローズウッド・ローズマリー・オレンジ・ベルガモット・グレープフルーツ・サイプレスなど